

社会教育だより

SEIRO Syakai Kyouiku dayori

第296号
編集・発行
聖籠町教育委員会
町民会館
社会教育課
☎0254-27-2121
図書館
☎0254-27-6166

こんなに仲良くなりました。

11 / 29 土
山倉小学校にて



週末体験クラス サッカーカレッジのおにいさん、おねえさんと遊ぼう!

週末体験クラブも20年最後となりました。今回はジャパン・サッカーカレッジ(網代浜)の学生の皆さんにご協力いただき、子どもたちに大いに楽しんでもらいました。

甘えたりじゃれついたり、嬉しくて仕方がない様子の子もたち。上手に遊んでくれたおにいさん、おねえさんたち。ほんの2時間しか経っていないのに、もうこのとおり。たくさん汗もかきました。

学生の皆さんは、2年間の在学を終えたら聖籠町を離れますが、どうか良き思い出として町のことを思い出してください。ご協力ありがとうございました。(本文記事4ページ)

1月

- 町民会館休館日 1日、2日、3日、5日、13日、19日、26日
- トレーニングルーム休館日 1日、2日、3日、5日、13日、19日、26日
- 図書館休館日 1日、2日、3日、5日、12日、13日、19日、26日

第4回「花川柳」

特選・準特選を

独占しました!



佐渡テレビ主催の第4回「花川柳」のジュニア部門（小・中学生）に、聖籠中学校から多くの投稿が寄せられました。

その結果、応募総数970句の中から、見事上位3句を独占する快挙を成し遂げました。素晴らしい秀作をここに紹介します。おめでとございました。

お題「花」

【特選】佐渡市教育長賞



花ふぶき その道をただ歩きたい
前田 瑞貴さん（3年）

【準特選】佐渡テレビジョン賞（2首）



佐渡ヶ島 花といっしょにトキが舞う
関根 涼太さん（1年）



道端で 見かけた花に秋の色
宮下明香里さん（3年）



【秀句】（3首）

秋になり ひまわり下を向いてきた

五十嵐沙羅さん（2年）

雪の上 花卉を散らす赤椿

宮野 寛子さん（3年）

花一輪 きみの笑顔で花二輪

齋藤 知美さん（3年）

【佳作】（19首）

花咲くと おもいでいっぱいよみがえる

飯田 美央さん（2年）

花一つ そこにあるだけやすらげる

田辺 瑠璃さん（2年）

にっこりと 笑うあなたは花みたい

宮野 寛子さん（3年）

立っているだけで幸せ花ばたけ

幾野 有紀さん（2年）

君の顔 お花のように美しい

小山 太一さん（3年）

一輪の 花がさいてるアスファルト

木下 柚奈さん（2年）

タンポポは いろんな町へ旅してる

小野 夏希さん（1年）

まいおりの トキのちかくにはながさく

有田 瑞さん（1年）

かすみ草 君の生き方素敵だね

須貝 友貴さん（3年）

新季節 桜がオレを呼んでいる

高橋 修平さん（3年）

さくらちる そのときぼくらはそつぎようだ

皆川 翔さん（3年）

いつの日か 見られるだろうか稲の花

神田としみさん（3年）

どれもみな 世界に一つだけの花

小林 幸司さん（3年）

ひっそりと ビルの日かげに咲いた花

黒崎雄太郎さん（3年）

花畑 いろんな命が生まれるよ

八幡 英美さん（2年）

フキノトウ 冬にさく花ありがとう

小川 拓也さん（2年）

雨のあと 花がキラキラ輝いた

諏訪菜都希さん（3年）

花びらが 花占いで散ってゆく

斉藤 彩夏さん（1年）

トキのはね ひらくとまさにキクのはな

武田 涼太さん（1年）

《選評》

ジュニアの皆さんの花に対する思いが、実のびのびと豊かに優しく表現されていて、とても手応えのある作品が沢山寄せられました。

特選に選ばれた「花ふぶきその道をただ歩きたい」この想いは、昔からの日本人の「桜」に対するあこがれと敬愛の心があって、正に「本居宣長が歌にのこした精神にも通じるもので、大人のような堂々とした作品です。」

※編集部注（以下の歌を指します。）

しきしまのやまと心を人とはば

朝日にほう山ざくらばな

まちでひろった

あつたがい話



今月からシリーズで『まちでひろった あつたがい話』と題して、地域で子ども達の安全や健やかな育成を考え行動される個人や団体を紹介していきます。読者の皆様からの投稿や情報提供をお待ちしています。今月は、山大夫集落の老人クラブのみなさんをご紹介します。



山大夫老人クラブ 新生会
会長 小川 平吉 さん

私達、山大夫老人クラブ・新生会では、『小学生防犯パトロール』を集落の育成会（児童の親の組織）から依頼されてからずっと続けています。

良いことだからと引き受け今まで続けてきましたが、今では自分達の生きがいにつながっています。

集落周辺の交通量のあるところで交通事故に遭わないように、連れ去りに遭わないように見守りを行っています。見守りは3箇所で行っています。町の防災行政無線で「小学校の低学年が下校する時間となりました」という放送を聞いてから街頭指導の場所へ向かいます。今年は33人で手分けをして行っています。私達は、夏休みを除く6月から10月まで担当しています。それ以外の期間は集落の育成会が行っています。



「お帰りなさい」「気をつけて渡ろうね」と声をかける防犯パトロール隊

しばらく携わっていますと子どもたちの顔も覚えますし、元気があるかないかその日の様子もわかってきます。

私達の老人クラブは、仲がよく、何でも前向きに取り組もうという人が多いと思っています。昨年は、夏休み中の子ども達と一緒に朝のラジオ体操を行い、その後も寒くなるまで続けてみました。冬場は休みますが、春の花が咲くころには再開したいと考えています。

子ども達がノビノビと過ごせる環境づくりを共に

保護者 山大夫 渡辺 豊さん

山大夫の育成会から老人クラブに小学校下校時の『みまもり隊』活動をお願いして、早くも5年を経過しました。時には猛暑や雨の日もありますが、とても元気に姿勢よく、歩く姿に頼もしさを感じています。昨年の夏休みのラジオ体操での交流活動にも貢献してもらいました。積極的に互いの交流を深めることで、地域防犯にも役立つと考えています。

保護者とし老人クラブの皆さんのご協力に感謝し、子ども達が地域内でノビノビと笑顔で、元気良く過ごせる環境作りを共に築いていきたいものです。

パトロール有り難うございます

山倉小学校6年 近 朋実さん

私の住む山大夫では毎日、下校の時に地域の保護者や老人クラブの方々が、私たち小学生のためにパトロールを行っています。雨の日も風が強い日も、雪が降っている日も休まずやってくださっています。おかげで私たちはいつも、安全に家に帰ることが出来ます。

パトロールをしてくださっている、地域の皆さん、いつも本当にありがとうございます。



いつもありがとございます

山倉小学校6年 神村 有紀さん

私たちが住んでいる山大夫地域では以前から、保護者や老人クラブの方々が下校時に、横断歩道や地域内の角に立っていてくれます。横断歩道では、大きな黄色い旗をふって車を止めてくれますので、私たちはいつも安心して渡ることが出来ます。また、私たちが近くに行くとき「いつてらっしゃい。おかえりなさい。」などと声をかけてくれて、うれしいです。私は地域の方々にとっても感謝しています。これからも続けていたたくとありがとうございます。

子どもの安全を地域の力で

山倉小学校校長 福田 陽子さん

山倉小学校の校区は大変広く、遠いところから登校する子どもや、途中から友だちと別れ一人で帰る子どもがいますので、登下校の安全については、日頃から大変心配しているところです。

そこで本年度、山倉小学校学校運営協議会で「山倉小学校防犯ネットワークをつくりたい」と提案し、現在、協議を進めていただいているところです。

学校では「いつでも、どこでも、誰でもが、やれる時」といういわゆる、「ながらパトロール隊」や、山大夫の皆様のようなパトロール隊が、校区にたくさんできることを願っています。

子どもの安全確保に、皆様の一層のご協力をお願いします。

「週末体験クラブ」です！

11月22日(土)・亀代小学校

12月6日(土)・蓮野小学校

11月29日(土)・山倉小学校

サッカーカレッジの
おにいさん、おねえさんと
一緒に遊ぼう!!



早いもので、「週末体験クラブ」も20年最後となりました。子どもが元気よく、楽しく、子ども同士の交流を通じて健やかに育って欲しい、そんな願いからはじまった活動です。

今では「あっ、あの子また来てくれた」という感じになって、活動自体が育ちつつあります。学校ではできない体験をしてもらう、今回は特に印象に残る体験になったのではないのでしょうか。

こんなことをして遊びました!

1. 鬼ごっこ
2. ボールを使って・・・

- 頭上に投げ上げたボールを片手で、両手で、1回転して受ける。
- 2人組になって、投げ方を変えて捕り合う。
- 手を使わないでボールを蹴り合う。
- ゴール範囲を決めてミニサッカー

こんな感じで
投げてね

笑顔が
あふれます



頼もしい
おにいさん、
おねえさんたち



ボールの扱いが
どんどん
上手くなります



楽しかったよ、
ありがとう!!



- 11月号で紹介した「オリジナルCD」がついに完成しました。このCDは子どもたちの無垢な感性と歌声を一枚にまとめ、町内3小学校の校歌と聖籠中学校校歌も一緒に収めてあります。世代の違う人たち、そして子どもたちがつながる機会やあらゆる場で、このCDを少しでも役立てて頂ければと思います。
- 以下がCDの内容です。紙面からは音が再生出来ず、とても残念です……。

CDが
完成しました!!

週末体験クラブ実施事業

作詞と録音を体験したよ

●週末体験クラブ「オリジナルソングをつくろう」より
～緑丸の聖籠、小さな冒険 うた探しの旅編～
風が運んだ校歌たち

- 1 ポニヨの歌(亀小1)
2008.10/11 亀小体育館にて
- 2 ひろがる勇氣(山倉小)
2008.11/8 山倉小体育館にて
- 3 元気を出して(蓮野小)
2008.10/25 蓮野小体育館にて
- 4 亀代小学校校歌(録音日不明)
- 5 山倉小学校校歌(2008.11/8)
- 6 蓮野小学校校歌(2008.10/25)
- 7 聖籠中学校校歌(2005.10/3)
第3回アートフェスティバル秋灯祭
- 8 せいろう共育ひろば「みらいのたお」の
テーマソング
- 9 聖籠中学校校歌(ポップスバージョン)
内面に歌詞カードあります

子どもたちが作った
歌と校歌が
入っています

ジャケット表紙



風が運んだ校歌たち

花は緑丸に
恋をしてしまいました。

週末体験クラブ

このCDに収録されている 4.5.6.7.9の校歌の著作権は
聖籠町が管理所有しております。
1.2.3.8の曲に関しては著作権フリーですので、
複製コピーされても法律上は問題ありませんが
商用利用をされる際にはご連絡下さい。

●制作 聖籠町社会教育課
TEL 0254-27-2121

COMPACT disc DIGITAL AUDIO
08.12.06

ジャケット裏面

る創造のまち」応援団

新年明けましておめでとうございます。「芸術・スポーツ文化のまち」宣言をした聖籠町での『文化芸術による創造のまち』文化庁支援事業も、皆さんと一緒に育てられています。今年は中間発表としてのシンポジウム。来年は、いよいよオーケストラとの共演です！ この1年間、皆様と共にこの聖籠町に音楽を通しての、文化芸術の花を咲かせたいと願っております。皆様のご健康と、ご多幸、さらに心に音楽の花を咲かせられますことを、心よりお祈り申し上げます。

本年もなにとぞよろしくお願い申し上げます。



橋本 洽子先生より

『音楽は思い出を振り返るためにある』私の大好きなことばです。いろんな曲をいっぱい歌って心の中

にいっぱい楽しい思い出をつくっていきましょう！

そして聖籠町にいっぱい美しいハーモニーが広がっていったらどんなに素晴らしいでしょうね！

さあ！今年も笑顔で出発で～す！

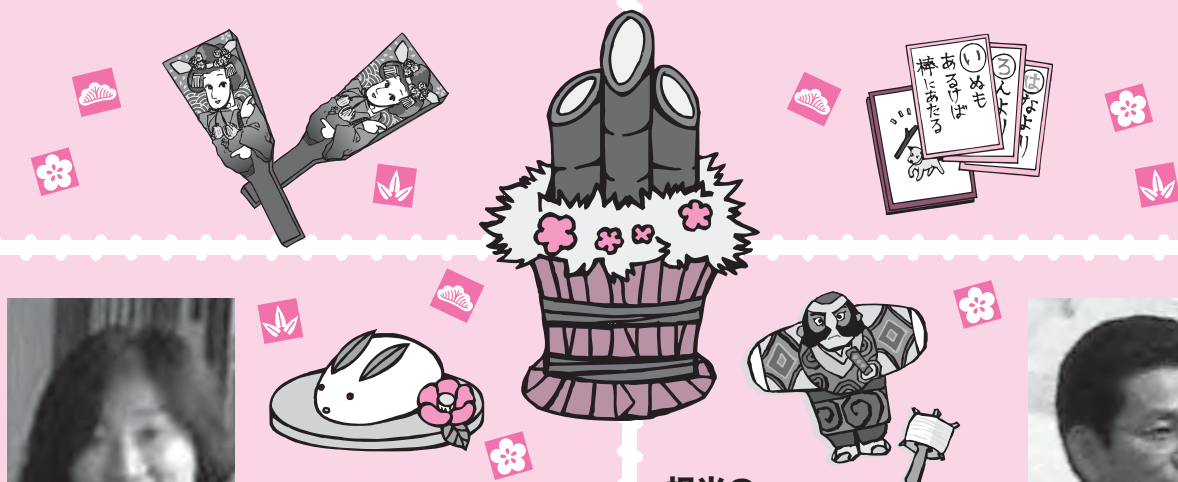
宮澤 夕佳先生より



明けましておめでとうございます。

皆さんと一緒に歌い、笑い、音楽を通していつも楽しい気持ちになっています。その気持ちを皆さんと共有し、たくさんの方が音楽とふれあっているといいなあと思っています。

来年3月に、オーケストラと歌えることを楽しみにして歌っていきましょう！



小林 和子先生より

新しい年が明けました。今まで何曲の音楽と出会ったことでしょうか？

聖籠町に歌声がこだまして、笑顔でいっぱいになる楽しみが、新年のすがすがしい気持ちを更にうれしくさせてくれます。

今年3月7日(土)には、中間発表会として、シンポジウムを計画しております。

町民会館全体が音楽で揺れ動くことを、体験して、さらに！歌声をすべての人々に届けましょう!!

担当の 神田 礼輔課長より



ある朝、お母さんコーラスの「コーラス聖籠の杜」の方々が、発表会の直前に町民会館の広い通路で声合わせを行い、出かけていきました。きれいな歌声はとても感動的な一瞬でした。後日、声を出すこと、笑うことは免疫力を高めることを知りました。来年3月にはオーケストラの調べに乗せて合唱を行う予定です。大勢の皆さんの参加で感動したいと思います。文化会館が演奏者と合唱団とでいっぱいになることを期待しています。

〔聖籠町文化芸術によ

◆平成20年度文化庁支援事業「聖籠町文化芸術による創造のまち」実行委員会だより◆

11月は、芸術月間です！22日(土)には、「聖籠町町民音楽祭」 30日(日)は、「聖籠の杜 20周年メモリアルコンサート」が町民会館にて開催されました。その模様をお届けいたします。

*文化庁「文化芸術による創造のまち」支援事業は、地域における文化芸術の創造、発信及び交流を通じた文化芸術活動の活性化を図ることを目的としています。

前日の練習は特に厳しかったです!! by吹奏楽部2年

～第18回 聖籠町音楽祭～

♪平成20年11月22日(土) / 聖籠町文化会館♪



午後1時30分より開演した、今年の聖籠町音楽祭。

【せいろう少年少女合唱団】、【老人クラブ】、【聖山大学コーラス部】、【コーラス聖籠の杜】の4つのコーラス団体の他、【野菊会Ⅰ】による大正琴、【正&シスターズ】のハーモニカ合奏、フルートとクラリネット&ピアノのトリオは【齊藤ファミリー】、聖籠中学からは【和楽器講座】と【吹奏楽部】。以上の9団体による22曲のプログラムが、およそ2時間にわたり演奏されました。

出演者達は、この日の為に練習を重ねてきただけあって、ステージの上では皆堂々とした姿を披露していました。来年の音楽祭は、皆さんぜひ会場で、生の演奏をお楽しみください！



コーラス聖籠の杜20周年 ～メモリアルコンサート～

♪平成20年11月30日(日)
聖籠町文化会館♪

感動のステージ！！午後2時に開演したメモリアルコンサート、満員の観客は、透き通るような素晴らしい歌声で魅了させられました。叙情歌やクラシックなど、ジャンルも幅広く「男声合唱とどけ隊」「せいろう少年少女合唱団」の友情出演で、さらに歌声が会場いっぱいに響き渡り、声という楽器の素晴らしさ、歌うことの楽しさを実感し、全ての人達が感動した時でした。



古文書 解読体験教室

江戸時代の人々によって書かれた古文書を読んでみようという、古文書解読の体験教室が11月29日（土）に行われました。講師は「聖籠町史」の編さん委員であった椎谷良平氏で、4月に開館したばかりの蓮瀉の聖籠町歴史資料展示館「いにしえ」が会場となりました。

受講された皆さんは、初めは「昔の文字なんて読めるだろうか」「先生の話は難しくわかるだろうか」と不安を抱きながら参加したようです。しかし、先生のお話は非常にわかり易く、また古文書をただ読むだけではなく、その文書が書かれた時代背景についても説明してくださり、非常に楽しい教室でした。「時間も



熱心に聞き入る皆さん

あつという間だった」「講座の開講を早くしてほしい」といった意見も聞かれ、受講した皆さんには好評でした。

今回は体験教室でしたが、後日10回位のシリーズで講座の開講を予定しております。また本誌でお知らせしますので、皆様の参加をぜひお待ちしております。

聖山大学

施設見学に行つて来ました

福島県柳津町「東北電力柳津

西山地熱発電所

11月28日（金）



大学の活動も今年最後となりました。あいにくの天候でしたが、表情はいつものように晴々としていました。ピクニックではなく

施設見学に行つて来ました。磐越道を走つて2時間ほど、山の奥深くに発電所がありました。

昨今の不穏なご時勢が影響して、今回は発電所内部の見学は叶いませんでしたが、PR館職員の説明に感心しきりでした。



第27回 聖籠町親善剣道大会が 開催されました

12月7日町剣道クラブ伊藤祐輝さんの選手宣誓で今年も開催されました。日頃の練習の成果を思う存分発揮する剣士の声が体育館中に響きわたりました。町剣道クラブの成績は次のとおりです。

小学生5・6年の部 第三位
小学生3・4年の部 第二位
小学生1・2年の部 第三位

昨年よりも100人余り多い総勢530人が参加した本大会で、町剣道クラブの剣士たちには大変すばらしい成績をのこしてもらいました。これからも日々の練習を重ねてよりたくましい剣士になることを期待しています。





かわいいですよ！
目にしましたか？

生徒・保護者・地域の皆さま方から、「町民ホームベース」がどこに位置しているのか分かりづらい、との声が聞こえてきました。そこで、看板を作ってみました。

①地域交流棟の玄関前に置く看板を「杉の子の家」で作ってもらいました。

②どんぐりの絵の看板を、数人の美術部の生徒にお願いして、昼休みや放課後を利用して作ってもらい、「町民ホームベース」の入口に天井から吊り下げました。



いかがですか？まだ目にしていない方はぜひ足を運んでみてください。どんぐりしたいもお待ちしています。

地域交流棟 町民ホームベースより お知らせ

年末年始(12/22~1/7)窓口業務をお休みします。
1/8(木)からは通常通り8:30~16:30まで窓口が開いていますので、ご利用ください。

聖籠中学校地域交流棟 ☎27-7085
みらいのたね どんぐりたい(管理人)

みらいのたねジュニアが
春の花の球根を植えました！

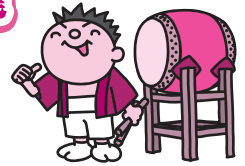
交流棟玄関までのアプローチに春を彩るチューリップやムスカリなど様々な品種の球根を植えました。これから寒く厳しい冬を迎えますが、

心の中は来年春咲く花のことを思いながら、アプローチを通ることが出来ますね。春が楽しみです。



平成21年3月1日(日)

太鼓フェスティバル イン聖籠



【会場】 聖籠町文化会館
【開演】 午後2時
【開場】 午後1時30分
【出演】

聖籠太鼓 響 sato-oto (さとおと)

【ゲスト】 鼓童(見留知弘他数名)、
三宅島芸能同志会(三宅島神着神輿太鼓)

【入場料】 全席自由1,000円(当日1,200円)

【チケット発売】 聖籠町町民会館のほか、下記にて好評発売中！
聖籠観音の湯ざぶ〜ん、新発田市民文化会館内「紫音」、胎内市産業文化会館、豊栄地区公民館、響 sato-oto(さとおと)

【主催】 聖籠太鼓 響 sato-oto(さとおと)、聖籠町公民館

【後援】 聖籠町商工会、聖籠町観光協会

【お問い合わせ】 聖籠町町民会館 ☎0254-27-2121
(毎週月曜日は休館日です。)

中はスポンジ
外はチョコ♪

パリッと
しっと〜り
おいしいよ(^.^)

チョコ玉を つくろう！

- 【期 日】 平成21年2月7日(土)
- 【期 間】 10時~12時(受付は9時45分からです。)
- 【対 象】 小学生 先着24人
- 【会 場】 給食センター2階(町民会館となり)
- 【講 師】 新発田市 佐藤 摩実さん
- 【参加費】 100円(当日徴収)
- 【持ち物】 エプロン・バンダナ・手ふきタオル
- 【申込み】 1月22日(木)~31日(土)までの間に町民会館(☎27-2121)へお電話ください。
期間中であっても定員に達した場合は、申込みを終了させていただきます。
- 【主 催】 子育て支援グループ“だいすき”

今月号は聖籠町の奈良・平安時代の遺跡をご紹介します。

知る人ぞ知る！山三賀Ⅱ遺跡

やまさんが に
国道7号新新バイパスを建設するときに三賀地域で発見された遺跡です。昭和60～63年の3年間にわたり大規模な発掘調査がされました。聖籠町に永く住んでいらっしゃる方ならご存知の方も多いと思います。当時の本誌『社会教育だより』や広報『せいろう』にも調査経過や成果が掲載されましたし、実際に調査に参加して下さった方もたくさんいらっしゃいました。



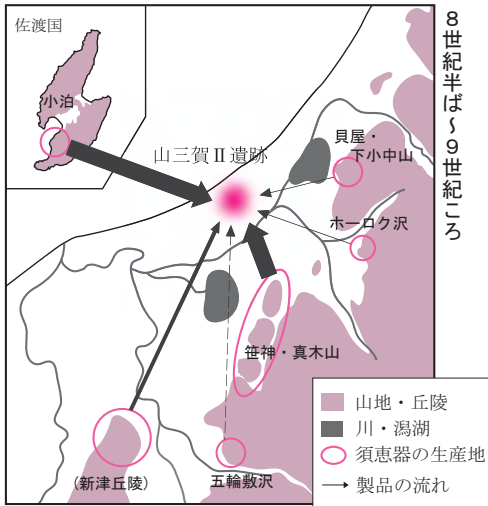
昭和61年の遺跡現地説明会のようす
(『聖籠町史』通史編 抜粋)

山三賀Ⅱ遺跡ってどんな遺跡？

たてあな
遺跡からは奈良～平安時代の集落跡が見つかっています。竪穴住居が約90棟、高床の倉庫が約10棟、掘立柱の住居が約20棟くらい出土しました。約200年間集落が続いていたようですので、一時期あたり(25年ほど)の住居数は十数棟くらいです。しかし遺跡内でも発掘していない場所もあり、それも考慮すると200人以上の人が住んでいたといわれています。



集落の想像図 (『聖籠町史』通史編 抜粋)



8世紀半ば～9世紀ころ

須恵器の流通のようす (『聖籠町史』通史編 改変)

周辺地域とのつながり

出土した土器を見てみると、人々の食生活といった細かなことから、流通や交通などの大きな動きまで分かることがあります。山三賀Ⅱ遺跡で出土した須恵器は、主に笠神丘陵の窯・佐渡国の小泊の窯・新津丘陵の窯で作られたものの3種類からなります。川や潟・海などの水上交通を上手に利用し、重たい土器を運んでいたようです。

近隣では、阿賀野市(旧笠神村)の発久遺跡や、新潟市(旧豊栄市)の曾根遺跡といった、須恵器の流通に^{ほつきゅう}関与した役所のような遺跡が見つかっています。山三賀Ⅱ遺跡でも、木簡こそ出土

していませんが、役人がつけるベルトの装飾品などが出土しており、役人や有力者が住んでいた可能性が指摘されています。

新潟県の古代史上重要な「淳足柵(沼垂柵)^{※2}」を^{ぬたりのさく}考えるうえでも大切な資料となるのが、山三賀Ⅱ遺跡なのです。

※1 須恵器…窯を使って高温で焼いた硬質の土器
※2 淳足柵…政府が蝦夷対策のために設置した城柵のうちの一つ

(作画 高橋 明公子)

👉 次回は…聖籠町出土の遺物についてお話しします。

お知らせ

「聖籠町のドキどき遺跡発見!!」では、とりあげてほしい題材を募集しています！文化・歴史に関する質問、興味のあるテーマなどをお寄せ下さい。



町民会館 石田 まで

平成 21 年
1/11 日
(日)

お正月公民館まつり

『今年もまたやるの?』『今年もやるよー昔の町並みを再現したり遊びもたくさんあるよー』
友だちをさそって遊びに来てくださいね。



- と き** 午前9時から午後2時まで
- と ころ** 聖籠町市民会館
- 内 容** 昔の遊びあれこれ (はねつき・コマまわし・だんご木体験・お手玉づくりなど)
- 参加対象** 幼児から大人まで (小学生未満のお子さんは保護者同伴で参加願います。)
- 募集人数** 先着130人
- 参加費** 子ども 三百両 (300円)
大人 五百両 (500円) 当日徴収
(通行手形を買っていただきイベントに参加してもらいます。)
- そ の 他** お正月らしさを演出するため、着物での参加は大歓迎です。(大かるた大会に参加の皆さんは、晴れ着を傷めないように気をつけてください)

参加申込みは市民会館 ☎27-2121まで
主催：聖籠町公民館
共催：聖籠町婦人団体連絡協議会
聖籠町青少年健全育成町民会議

『お正月公民館まつり』の日程です

時 間	内 容	説 明
8:45~ 9:00	受 付	
9:00~ 9:10	開 会 式	
9:10~10:20	『昔の遊びあれこれ』体験 関所をとおってスタンプを押してもらってください。 『駄菓子屋』は10:00から開きます。	昔遊び・折り紙・お手玉・カルタ・百人一首などを体験して関所でスタンプをもらおう。 お手玉や布を使った小物も作ります。
10:20~10:40	『コマまわし大会』	入賞者に「富くじ参加券」をプレゼント
10:40~11:00	『はねつき大会』	入賞者に「富くじ参加券」をプレゼント
11:00~11:30	『紙しばい会』	「赤いふうせん」のみなさんが、和室でお話してくれます。
11:30~12:10	『蓮濁神楽』・『もちつき大会』	蓮濁神楽は蓮濁集落に古くから伝わる民俗芸能です。
12:10~ 1:10	昼食休憩・自由時間 『だんご木体験』	お雑煮を食べたり、だんご木を体験しよう。
1:10~ 1:40	『東西対抗 大カルタ大会』	入賞者に「富くじ参加券」をプレゼント
1:40~ 2:00	『富くじ大抽選会』	
2:00	閉会式・解 散	

◇ 都合によりイベントの時間が変更になることもあります。
◇ 「関所」を3箇所以上とおとり体験し、通行手形にスタンプをおしてもらおうと富くじ抽選会に参加できます。
◇ イベントに多く参加すれば富くじで当たる確率が高くなります。(富くじ参加券がもらえるからです)

今月の短歌

※聖籠町短歌会の作品（平成二十年十一月作）を紹介しします。

朝夕に通いなれたる道なれどもみじ輝やき心癒さる	秋山 美喜雄
杖つきて坂登りゆく老いの前蝶舞いつつ先導すなり	小野 ハナ
穫り終へて黄葉紅葉の葡萄棚風吹き来たりからから笑まふ	小野 眞智子
望遠鏡を覗き子供は星となり宇宙遊泳のさまにはしゃぐも	駒田 文雄
誕生日黄のバラ一輪届けらる花言葉「尊敬」に面映くるる	近藤 アキ
半日を歌友と語れば晩秋の日暮れの早く町の灯淡し	近藤 トイ
香ばしい新葉の香よ風に舞い束ねる吾をくるみてきたり	斎藤 経子
お点前の美しき所作に思ひ遣る少女の雅びな日々の姿を	佐藤 浩雄
わが夫の泥濘んで撒きし穂肥期の万粒の汗は実りとなせり	渋谷 カツ子
秋日和庭木のなだりに小座布団一枚干され温き陽あつむ	丹呉 ヤエ
表現も個性の違い面白し川もポプラも赤く描きて	津野 ヨシ
今日一日病まず暮らせば至福なり夕餉の新米立ちて仕上がる	豊島 雪江
夕暮れに川に戻りし白鳥のねぐら争ふ声ただけだし	中村 玉好
取り込みし洗濯物はほんのりと金木犀の香りまとひぬ	平野 増江
新米に秋野菜入れ息子へ送る身体いとえと一言添えて	星尾 美枝子
また一人来て肌寒を言ひ合へりゴミステーションの朝のひと時	本田 ヨセ
仏壇に初物の柿供えけり灯暗き燈り朱色ゆらめく	山口 正幸
夫の亡き吾と似てをりとんび一羽昨日と同じ大空にあり	前澤 春
刈り終えし稲田に一羽の白鳥に朱鷺放鳥と重なり見つむ	吉田 エト
鉢植えの柚子の匂ふ実裏口に冬至の日までとおごそかに触れ	渡辺 ルリ子
神仏に供え新米いただきぬ美味しと農継ぐ息子讃へて	渡辺 久仁子
晩秋の空高々と澄みたれば国の乱れにもの思ひさす	阿部 昌彦

講師

トレーニングルームだより 68

延ばそう健康寿命！ めざそう生涯元気！

新年からはじめよう！生活の中に運動習慣を！

運動には内臓脂肪を燃焼させて「脱メタボ」するほか、筋力をつけたり心臓や肺の働きを高めて、体力や抵抗力・免疫力を養い、けがや病気、老化を防止する効果もあります。また、運動したあとの爽快な気分はストレス発散にもつながります。

トレーニングルームの利用案内

初めに入会手続きを済ませ、体力測定の予約をしてください。

後日、体力測定と形態測定、それからマシンの使い方の説明を受けます。2回目以降は、体力測定結果にもとづいて作成された運動メニューでトレーニングできます。

※簡単な体力測定ですが、不安等ございましたらご相談ください。

※利用料金は町民会館までお問い合わせください。なお、スポネット会員は利用料金が半額になります。




1月 生涯学習・スポーツイベント情報

日	曜	生涯学習施設	スポーツ施設
1/1	木	全館休館日	全館休館日
2	金	全館休館日	全館休館日
3	土	全館休館日	全館休館日
4	日		
5	月	全館休館日	全館休館日
6	火	ちいさなおはなしタイム (図書館内11:00~)	
7	水		
8	木		
9	金		
10	土		㊦フリースポーツ
11	日	お正月公民館まつり	㊦スキー・スノーボード教室
12	月	図書館休館日	
13	火	全館休館日	全館休館日
14	水		㊦ピラティス教室、太極拳教室
15	木		
16	金		
17	土		第10回親善フットサル大会 (1日目)
18	日		第10回親善フットサル大会 (2日目)、 ㊦スキー・スノーボード教室
19	月	全館休館日	全館休館日
20	火	ちいさなおはなしタイム (図書館内11:00~)	㊦エアロビクス教室
21	水		㊦ピラティス教室、太極拳教室
22	木		
23	金		
24	土		㊦フリースポーツ
25	日		㊦スキー・スノーボード教室、ジュニアビーチボール大会
26	月	全館休館日	全館休館日
27	火	ぐるんぱの部屋	㊦エアロビクス教室
28	水		㊦ピラティス教室、太極拳教室
29	木		
30	金		
31	土		

※ 上記予定は、変更する場合があります。詳しくは、町民会館またはスポネットせいろうへお問い合わせください。
(問合せ先は、いずれも ☎ 0254 - 27 - 2121 までお願いいたします。) ㊦は、「NPO法人 スポネットせいろう」の略。

聖籠町家庭・地域教育審議会 (最終答申)
並びに報告会のご案内
期日 平成21年1月24日(土)
時間 8時30分~10時
会場 聖籠町町民会館
 小ホール




わくわく子育て ㊦
**食生活の乱れは、
心身のバランスも乱す。**

心身の成長期にある子どもにとって食事は極めて重要なものです。最近、子どもの朝食欠食や孤食、偏った栄養摂取によって肥満傾向の増大、生活習慣病の若年化など、食に起因するさまざまな健康問題が生じています。

子どもの健康な身体の形成のため、栄養バランスのとれた食事をつくってあげるよう心がけましょう。もちろん、食事は単に子どもに栄養を与えるだけのものではありません。親が心を込めてつくった食事は、親の愛情を自然に子どもに伝え、それによる満足感・安心感は子どもの心を豊かで強いものに育てる機会にもなるものです。

原稿提供 文部科学省 家庭教育手帳より



図書館休館のお知らせ

期間 2009年 2月2日(月) ～ 2月16日(月)

上記の期間、蔵書点検のため図書館は、休館させていただきます。利用者のみなさまには、たいへんご迷惑をおかけしますが、ご理解を頂きますようお願いいたします。

※休館中の返却図書は、「図書返却ポスト」をご利用ください。

(町民会館正面玄関前・各小中学校・亀塚児童館・結ハート・こども園(亀代・蓮潟・蓮野)・藤寄公会堂・東山団地)

図書館では、一人でも多くの子どもたちに、楽しく読んでもらえるよう、これからの読書活動に役立てていきたいと思っております。大変ありがとうございました。

図書館では、一人でも多くの子どもたちに、楽しく読んでもらえるよう、これからの読書活動に役立てていきたいと思っております。大変ありがとうございました。



「地域の子どもたちの未来を豊かに...」
大きな願いをこめて。

10月25日(土) 阿賀北青年ネットワーク創立20周年記念式典において、「地域の子どもたちが、たくさんの本に触れ、心豊かに育って欲しい」と町の図書館に39冊の児童書を寄贈してくださいました。

阿賀北青年ネットワーク(神田敬一会長)は、新発田市や聖籠町の商工会青年部などのメンバーによる、交

流団体で、様々な事業を通じ、地域貢献と地域間交流を続け、活動している団体です。

図書館長の独りごと

平成二十一年、新年おめでとうございます。

本年も、なお一層のご利用を頂きますよう職員一同、一所懸命に努めてまいります。宜しくお願い致します。

今年(丑年)ですが、昔むかし神様がその年の「守り番」を決めるため動物たちを集め駆けつこをさせ、早いものから順にその年の守り番を決めていった。というのは有名な話で、これが後に「十二支」となった訳ですが、「丑」よりも足の早い「午」や「戌」また、空を飛ぶと

される「辰」などよりも先に守り番になったことを思うとき、牛の歩みのように一歩、一歩着実に前進することが結局は早道で、何よりも大切なことだと暗示しているのではないかと新年早々こんなことを思いました。

蛇足ですが、ネコは「子」に間違った日にちを教えられたため遅れてしまい十二支に入れず今でも正しい日にちを聞くとうねずみを追い回しているそうです。

さて、平成二十一年は意義ある年になるのではと思っております。二回目の新潟国体が開催され、本町はセーリング、サッカーそして、フェンシングの三つの大会の本会場となり賑やかで活気のある年になるでしょう。

図書館はと言えば昨年の六月に町長から諮問を受け活動を開始した「図書館建設調査委員会」が答えを出さなければならぬ年(年度)ということ意義ある年と表現しましたが、その委員会活動は多岐に渡り、平成十七年の「図書館環境整備調査委員会答申」の検証や先進図書館の視察及び館長等との懇談、また図書館ボランティアとの意見交換などを踏まえた討議を重ね、本町図書館の施設・設備と蔵書の保管状況また学校図書館との連携の実効性などの現状把握に努めて来られました。

今後は年度内に図書館の意義と必要性について高名な専門家をお呼びし、皆様と共に考える講演会を開催し、次年度の活動に繋げたいと思っております。

図書館に関するご意見をお寄せください。